

町の交差点



桂川町身体障害者福祉協会

年も元気はつらつプレーできました！

5月9日 福岡市博多の森陸上競技場で、平成22年度 福岡県身体障害者体育大会が開催されました。今年も、桂川町代表選手たちが様々な種目で好成績を連発し、金メダル3個、銀メダル・銅メダルを1個ずつ獲得し、計5つのメダルを持ち帰りました。6月30日には、桂川町身体障害者福祉協会の原中会長らと井上町長に大会結果報告を行いました。みなさんとびっきりの笑顔、受賞の喜びを話されていました。



▲ 井上町長（後列中央）を囲んでメダル受賞の代表4名と桂川町身体障害者福祉協会の方々。



土居一区婦人会・嘉穂総合高校合同 環境美化活動

年中花咲く美しい道路を目指して！

7月7日の夕方、土居一区婦人会と嘉穂総合高校の園芸・動物科学^{とつかど}部、農業クラブ、ボランティア部の生徒10名が合同で、土居四角から200号バイパスへと伸びる県道沿いの街路樹の根元に花で飾る美化活動を行いました。今回は、嘉穂総合の生徒たちが「悪条件でも強く長く咲き続ける花の苗を！」と事前に実験を重ね、育てた“ペチュニアの苗”400個を準備。婦人会の方々や学校のことなどを楽しく談笑しながら103本の街路樹の根元に植えていきました。嘉穂総合2年生の馬場あずさんは、「いつの日か、花がいっぱいの美しい町になって欲しいです！」と七夕の空を見上げて話してくれました。一昨年からはまったこの活動は、地域と学校の交流だけでなく、生徒のチャレンジ精神を育む場にもなっています。



▲ “まだあるかなあ〜？”と土の中を探る子どもたち



善来寺保育園 平成21年度卒園記念植樹ジャガイモ掘り

兄ちゃん・お姉ちゃん、たくさんジャガイモとれたよ！

この春、善来寺保育園から卒園した園児たちが、2月25日に卒園記念として植えていたジャガイモの収穫が、6月22日に行われました。子どもたちは、土を掘ってジャガイモが出てくると、まるで宝物を掘り当てたかのようにおおはしゃぎ。また、今回収穫されたジャガイモの中には、なんと珍しいハートの形をしたものまで(表紙参照)。大地の恵みと先輩たちの思いがいっぱい詰まったジャガイモは、デイキャンプのカレーライスで美味しく頂きました。



ミニバスケット教室 in 桂川東小体育館

バスケットを通して礼儀や思いやりも学ぶ！

桂川東小学校体育館で、5月17日～7月5日までの毎週月曜日の計7回、初井源樹先生（東小教諭）指導のもとミニバスケット教室が開催されました。参加した29名の子どもたちは、毎回ストレッチ～ドリブル・シュート練習そして試合と、真剣に取り組んでいました。また、桂川ミニバスケットクラブも参加し、小学校間の交流や友情も深まる楽しい教室となりました。